

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	☐			基準を満たしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	☐			基準を満たしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか		☐		段差があるが、スロープなどを使用して 配慮しています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 しているか		☐		定期的なミーティングを継続しており、出来る 限り全員参加、参加できなかった者へ申し送り や記録を通して情報の共存をしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	☐			アンケートや連絡帳にてご意向など把握し 可能な限り対応させて頂いております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	☐			当施設のホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか			☐	受け付けていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	☐			今まで以上に各研修会に参加し、その後、研 修で得た情報などを共有し、現場に活かして います。
適切な支 援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	☐			半年ごとに保護者の方と定期面談、状態の変 化により面談を行い、ニーズをもとに計画作成 しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	☐			事業所で作成したアセスメントを使用してい ます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		☐		ミーティングなど立案する機会を設け、職員 全員で行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	☐			活動を通して、プログラムの変化をしています。 職員同士でミーティングなど話し合いをして幅 を広げています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	☐			各児童の個別課題を設定し、支援しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせて放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	☐			定期的、状態の変化に合わせて作成してい ます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	☐			職員全員が集まり、朝のミーティングにて流れ や支援内容について確認をしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気 付いた点等を共有しているか		☐		次の日の朝礼や必要に応じてその場で振り 返し共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	☐			毎回個別の記録で細かく状態を記録。 毎日日記を記録し、振り返り改善できるように 取り組んでいます。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的にMtgなどでモニタリング・計画の見直しをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○	よりガイドラインを落とし込み支援が出来るようにすすめています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○	会議に当日参加することが全て可能ではないため、担当の方と別日で電話で状況などお伝えしております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○	保護者の方を通して行事予定表など、情報を頂いており、必要な時に連絡調整しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		指示書をいただき、緊急時連絡が取れるようにしてあります。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		計画書や状況の変化があった際、連絡し情報共有をしています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	移行した児童がおりません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		情報を共有をしたり、ケアの様子を相談し職員間で把握しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	他施設に伺うことはないですが、イベントなどで地域の子供と交流はかつて行きたいと試んでいます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○	研修に参加しておりますが、協議会へは参加できておらず、参加を目指しております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		毎回連絡帳や送迎時共有させていただいています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	面談などで向上のためのお話をさせて頂いているのですがトレーニングとしては機会を設けていない為。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		入所前、紙面を見て頂きながら説明をしています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談があった際、助言をさせて頂き出来る限り支援をしています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者の方だけの活動はできておりません。保護者の方同士がコミュニケーションを取る機会を増やしていきます。

非常時等の対応	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		重要事項説明所に苦情受付担当者と解決責任者を記載しています。保護者から苦情が出た場合は情報を共有し、同じことが起こらないよう全員で解決しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	会報の発行は行っていないが、施設での行事や連絡は都度高騰や連絡帳を使用して情報を伝えております。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		鍵付きのケースに保管したり、職員間でも個人情報の管理について話し合い徹底しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		連絡帳を使って情報のやり取りをしたり、子供たちと絵カード等を使ってやり取りをしています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		施設の行事には利用して頂いているご家族だけでなく近隣の方もご招待しています。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	マニュアルは作成していますが、保護者の方への周知ができていないため周知の工夫を考えています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		非常時に備えて訓練を行っております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修に参加するようにし、虐待防止に努めています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		全員が参加する会議で子供たちに負担のない方法を話し合い決めています。保護者にもなぜ行うのか了承を得てから行うようにしています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師から指示書をもらいそれを特に職員で話情報を共有し誤食がないように注意しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットの記録は制作するだけでなく全員に伝えて共有しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか		☒		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	☒			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	☒			
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	☒			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	☒			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			☒	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	☒			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	☒			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	☒			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			☒	障害をもつ親としては同じような保護者との交流の場がありませんので嬉しいです。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	☒			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	☒			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	☒			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	☒			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		☒		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		☒		

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○			本当に楽しく通っています。 ありがたいです。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○			心より感謝いたしております。 預かっていただけずに母のみで子育てしていたら心が病んでいたと思います。 今後ともよろしくお願いします。

- i

放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
- ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。